

いのちの言の葉2010

富山県教育委員会 平成 22 年度いのちの教育総合支援事業

「いのちの授業」

高岡市立南条小学校

平成 23 年 2 月 18 日、21 日

第 4～6 学年児童

【各学年の授業の概要】

4 学年 「輝く自分になるために - 10 歳の自分を振り返ろう -」（総合的な学習の時間）

- ・ 10 歳までの自分の成長を調べ発表する。
- ・ いのちのメッセージカードを保護者に渡す。

5 学年 「いのちを大切に」（道徳の時間）

- ・ DVD「絆を最高のメスに」を視聴し、感想を話し合う。
- ・ 保護者にいのちのメッセージカードを書く。

6 学年 「いのちの教室」（学級活動）

- ・ いのちの誕生、いのちの大切さについて話し合う。
- ・ 保護者からのいのちのメッセージカードを読み、返事を書く。

お母さんへ（4 学年児童）

私を産んでくれてありがとう。

今まで、私が大きくなれたのは、お母さんのおかげです。

お兄ちゃんと私、2 人を育てるのはたいへんだと思うけれど、がんばって育ててくれました。

お母さん、ありがとう。これからもよろしくお願ひします。



〇〇へ

今までの苦勞が、すべてふき飛んでしまうような、うれしい言葉でした。ありがとう。

涙をいっぱい流しながら、一生懸命手紙を読んでくれましたね。本当にうれしかったよ。

これからも、優しい〇〇ちゃんできてください。

母より



イラスト「心のノート」より

(5 学年児童)

お父さん、お母さん、今日道徳の時間にいのちの大切さについて勉強しました。若いいのちで亡くなってしまった子どものビデオを見ました。私がこんなに元気に生まれてこれて、こんなに大きくなれたのは、お父さん、お母さんやいろいろな人に支えられてきたからだと思いました。

イラスト「心のノート」より



〇〇へ

いのちの勉強をしたことで、今まであなたに関わったすべての人に感謝の気持ちをもってくれたことを本当にうれしく思います。小さい頃、よく病院に行ったことを思い出しました。本当にいろいろな方に支えられ、4月から6年生ですね。あなたのいのちが大切であるように、あなたのまわりのすべてのいのちが大切であることを忘れず、人を助けられる子になってほしいです。



(6 学年児童)

心のこもった手紙をありがとう。いのちの授業では、生まれてくるいのちが限りなく少ないと知ってとてもおどろきました。私は、生まれてきてよかったと思います。いろいろな事を体験できたり、好きなテレビを見たり、みんなと楽しく過ごしたりすることが

イラスト「心のノート」より



〇〇へ

今日のいのちの授業はどうでしたか。妊娠して、無事出産して誕生するいのちは奇跡的なものだと言われています。誕生するまで、赤ちゃんもお母さんもいのちがけなのです。あなたは、みんなに祝福され生まれてきた大切な子どもです。お父さんもお母さんも、あなたの味方です。困った事があれば何でも相談してね。

